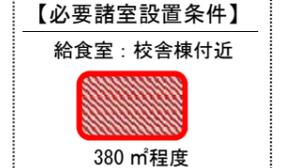
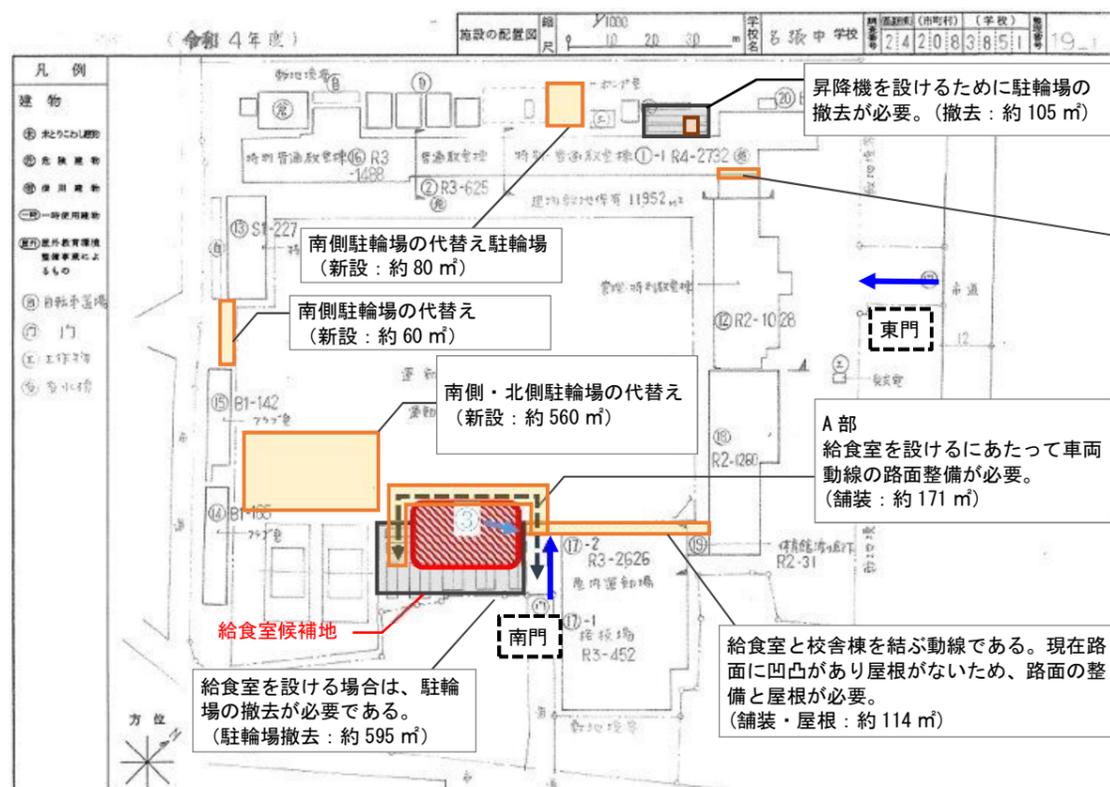


現地調査結果（中学校カルテ）

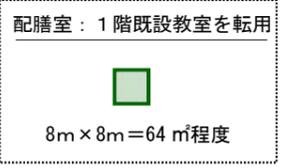
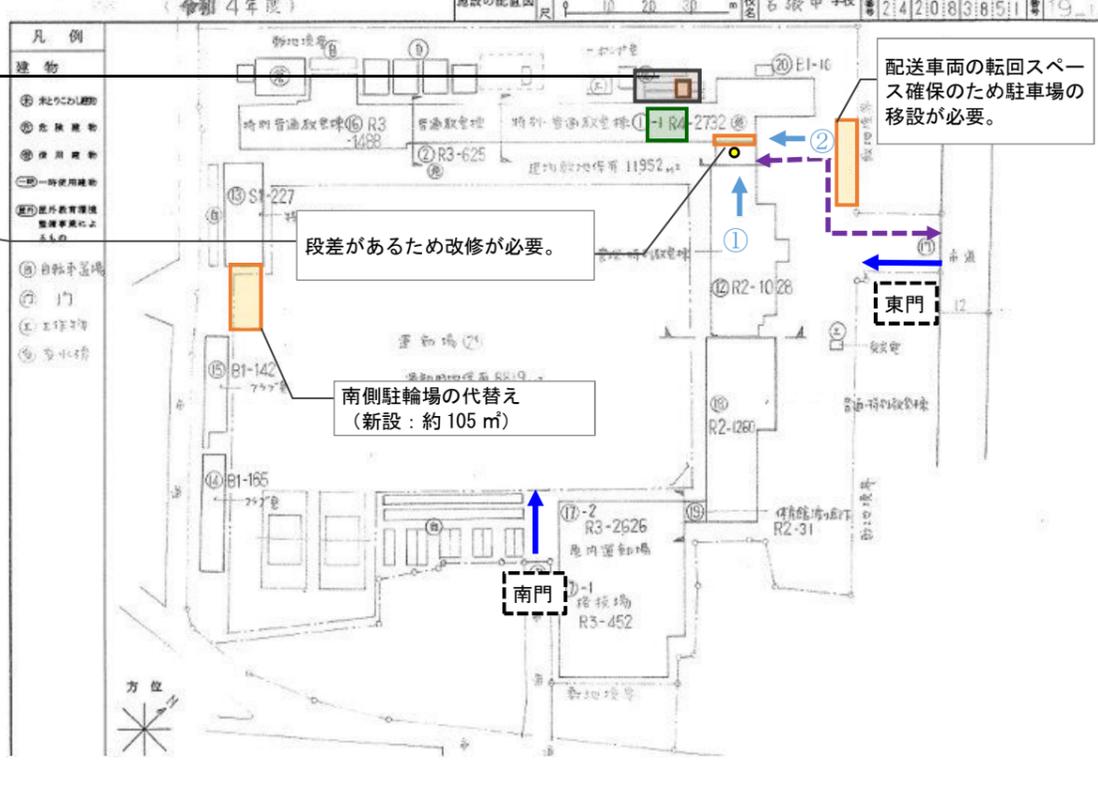
調査対象

01. 名張中学校	P. 1
02. 赤目中学校	P. 2
03. 桔梗が丘中学校	P. 3
04. 北中学校	P. 4
05. 南中学校	P. 5

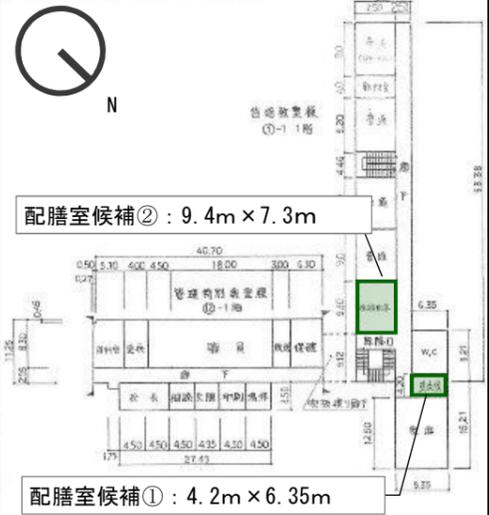
【自校調理方式の実現可能性に関する調査結果】



【センター方式の実現可能性に関する調査結果】

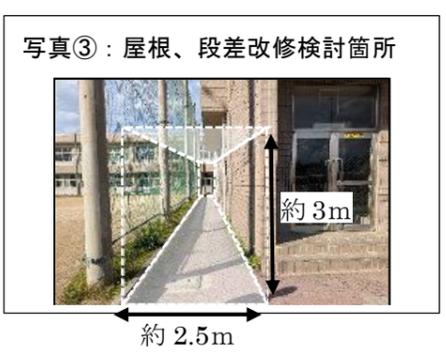


【1階平面図】



学校ヒアリングから、配膳室の候補として候補地②を挙げられたが、面積が不足している。そのため代案として候補地①を配膳室候補とする。

【現地写真】



【現地調査結果概要】

- 【共通】
- 昇降機について：昇降機の設置候補として北側の進路指導室前の1箇所設置が考えられる。名張中学校の特別普通教室棟は、4階建てで音楽室があるが、2、3階にも音楽室があるため昇降機は、3階までとし設置する。
 - 生徒の動線について：生徒は南門と東門から通学しているから、車両動線と被るため安全に留意が必要である。
 - 学校運営上必要なスペースについて：東側校舎周辺の駐車場、南北の駐輪場、学校活動や行事、部活等で利用するグラウンドは学校運営上必要である。
 - 学校周辺道路について：西側の道路は狭く、東側の道路は交通量が多いため配送車両は安全に留意が必要である。東側の門周辺は、勾配がある。

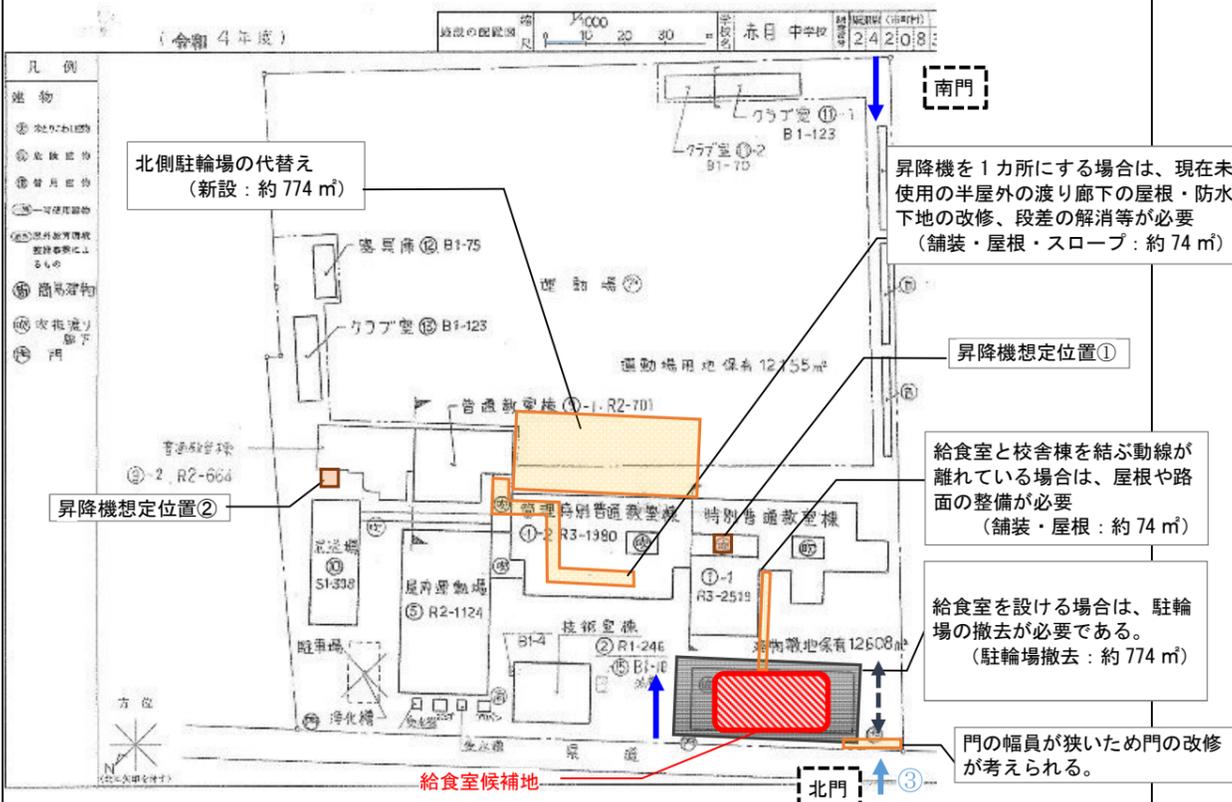
【自校方式について】

- 給食室の配置検討について
 - 給食室のために駐輪場を移設又は撤去することができれば、給食室を配置できるスペースが生まれる。しかし、南側が住宅と近接しているため、一定の距離を開ける必要があり、その場合グラウンドでの活動に支障が生じ、食材搬入車両と生徒の動線が重なることや駐輪場の代替スペースを確保することが必要となり課題が多い。
 - 給食室のためにグラウンドの一部を活用することが考えられる。しかし、グラウンドは学校活動や行事、部活等で利用するため、給食室配置に課題がある。
- 運搬車両動線について
 - 南側の門から進入し、給食室周辺を通る動線が考えられる。A部（グラウンド周辺）は、未舗装のため舗装が必要である。また、舗装にあたっては、給食室西側にあるテニスコートの一部を舗装する可能性がある。
- 配膳動線について
 - 給食室候補地から校舎棟が離れているため屋根の設置等が考えられる。
 - また、屋根の設置に加え、段差解消、舗装等が考えられる。
- 自校方式の現地調査結果について
 - 給食室の配置はできる。課題として食材搬入車両動線の舗装や給食室から校舎棟までの渡り廊下、駐輪場の撤去、駐輪場の代替、扉の改修等の工事を行うほか、校舎棟周囲にはまとまった空きスペースがないことから、グラウンドの一部を駐輪場とすることが考えられ、学校運営へ影響がある。

【センター方式について】

- 配膳室について
 - 学校ヒアリングから、配膳室の候補として配膳室候補①を挙げられたが、面積が不足している。そのため代案として配膳室候補②を配膳室候補とする。
- 配送車両動線について
 - 配送車両は、東門からの進入が考えられる。
 - 配送車両が荷下ろしをする際の展開スペースを確保する必要がある。
- 配膳動線について
 - 配膳動線において生徒の配膳に問題はない。
- センター方式の現地調査結果について
 - センター方式においては、荷下し場所を設定、配膳室や配送車両動線を確保できる。なお、荷下ろし場所から近い配膳室候補地を改修し、荷下ろし場所付近の植栽や駐車場を移動することで構内での転回スペースを確保できる。また、配送路の急な勾配について、厨房機器メーカー・運営企業に確認を行った結果、取り扱う機器の対策をすることで問題ないと回答があった。

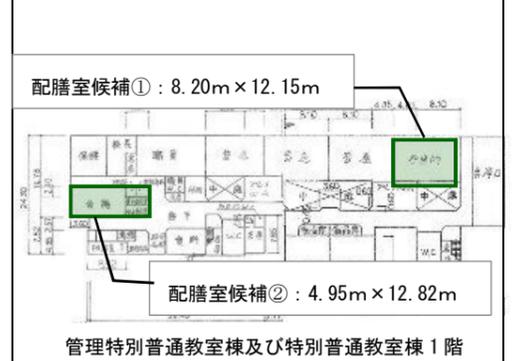
【自校調理方式の実現可能性に関する調査結果】



【センター方式の実現可能性に関する調査結果】



【1階平面図】



学校ヒアリングから、配膳室の候補として候補地②を挙げられたが、細長い面積になるためコンテナの移動等において出し入れの問題が発生する。そのため代替案として候補地①を配膳室候補として設定する。

【現地写真】



【凡例】

- 昇降機候補
- 生徒の動線
- 食材搬入車両動線
- 撤去
- 昇降機候補
- 生徒の動線
- 食材搬入車両動線
- 撤去

【必要諸室設置条件】
給食室：校舎棟付近
350㎡程度

【凡例】

- 昇降機候補
- 生徒の動線
- 配送車両動線
- 車両通行不可
- 昇降機候補
- 生徒の動線
- 配送車両動線
- 車両通行不可

配膳室：1階既設教室を転用
8m×8m=64㎡程度

【現地調査結果概要】

- 【共通】
- 昇降機について：昇降機の設置候補として2案が考えられる。A案：候補①特別普通教室棟普通教室北側中庭と候補②普通教室棟普通（特別支援）教室北側の2箇所設置が考えられる。B案：候補①特別普通教室棟普通教室北側中庭の1箇所設置が考えられる。その際は、渡り廊下の屋根・防水下地の改修、段差があるため渡り廊下と室内にスロープの設置が必要である。
 - 生徒の動線について：生徒は北門と南門から通学しているから、各車両動線と被らない。
 - 学校運営上必要なスペースについて：グラウンドは、学校活動や行事、部活等で利用するため学校運営上必要である。
 - 学校周辺道路について南側道路は狭く配送車両は通れないため、北門から進入する必要がある。

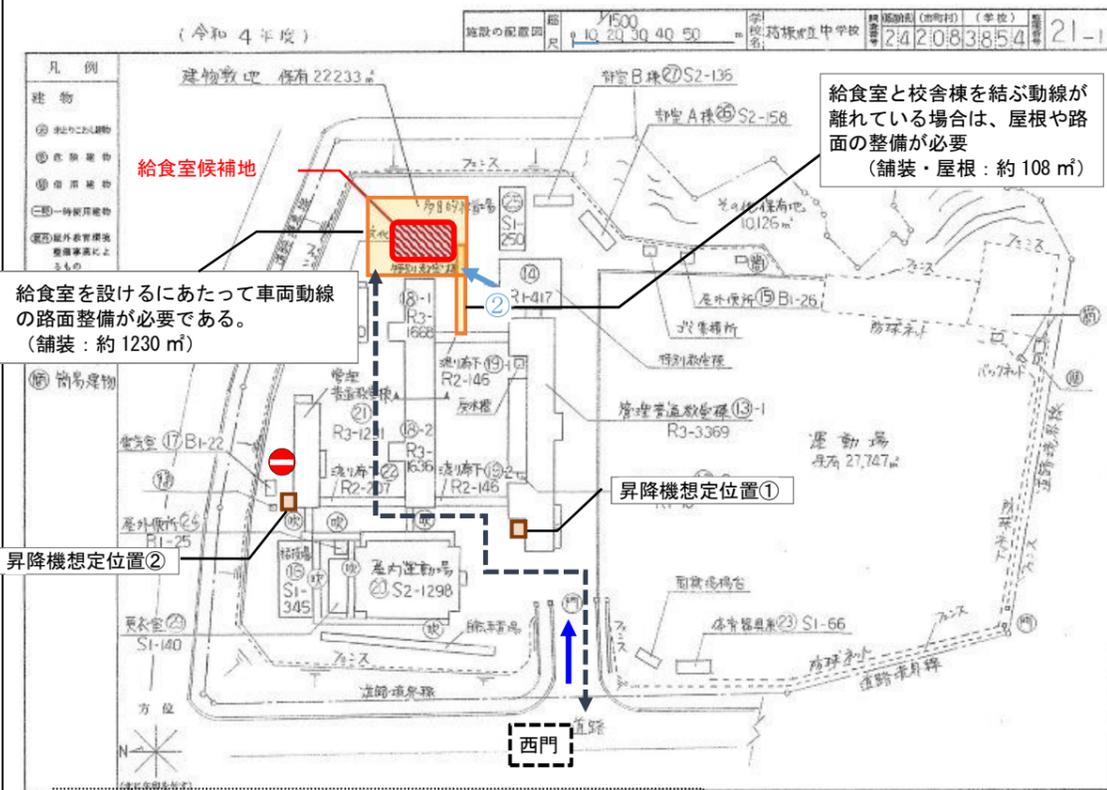
【自校調理方式】

- 【自校方式について】
- 給食室の配置検討について
 - 給食室のために駐輪場を移設又は撤去することができれば、給食室を配置できるスペースが生まれる。しかし、駐輪場の代替スペースの確保が必要である。
 - 給食室のためにグラウンドの一部を活用することが考えられる。しかし、グラウンドは学校活動や行事、部活等で利用するため、給食室配置に課題がある。
 - 運搬車両動線について
 - 運搬車両は、北門からの進入が考えられる。
 - ただし、前面道路が狭いことと北門幅員が3.6mのため北門の改修が考えられる。
 - 配膳動線について
 - 給食室候補地から校舎棟が離れているため屋根の設置等が考えられる。
 - 自校方式の現地調査結果について
 - 給食室の配置ができる。課題として既存駐輪場撤去と新たな駐輪場の整備、校舎棟と給食室までの渡り廊下、門扉の改修等の工事やグラウンドの一部を使用するため学校運営へ影響がある。

【センター方式】

- 【センター方式について】
- 配膳室について
 - 多目的室を改修して配膳室を設けることを想定している。
 - 配送車両動線について
 - 配送車両は、北門からの進入が考えられる。
 - ただし、前面道路が狭いことと北門幅員が約3.6mのため北門の改修が考えられる。
 - 配膳動線について
 - センター方式においては、配膳室の改修が必要である。
 - センター方式の現地調査結果について
 - センター方式においては、荷下し場所を設定、配膳室や配送車両動線を確保できる。なお、配膳候補は、十分な面積をもった配膳室候補①を改修する。東側の北門については、門の幅員が狭いため幅員を広める改修をすることが必要である。

【本校調理方式の実現可能性に関する調査結果】



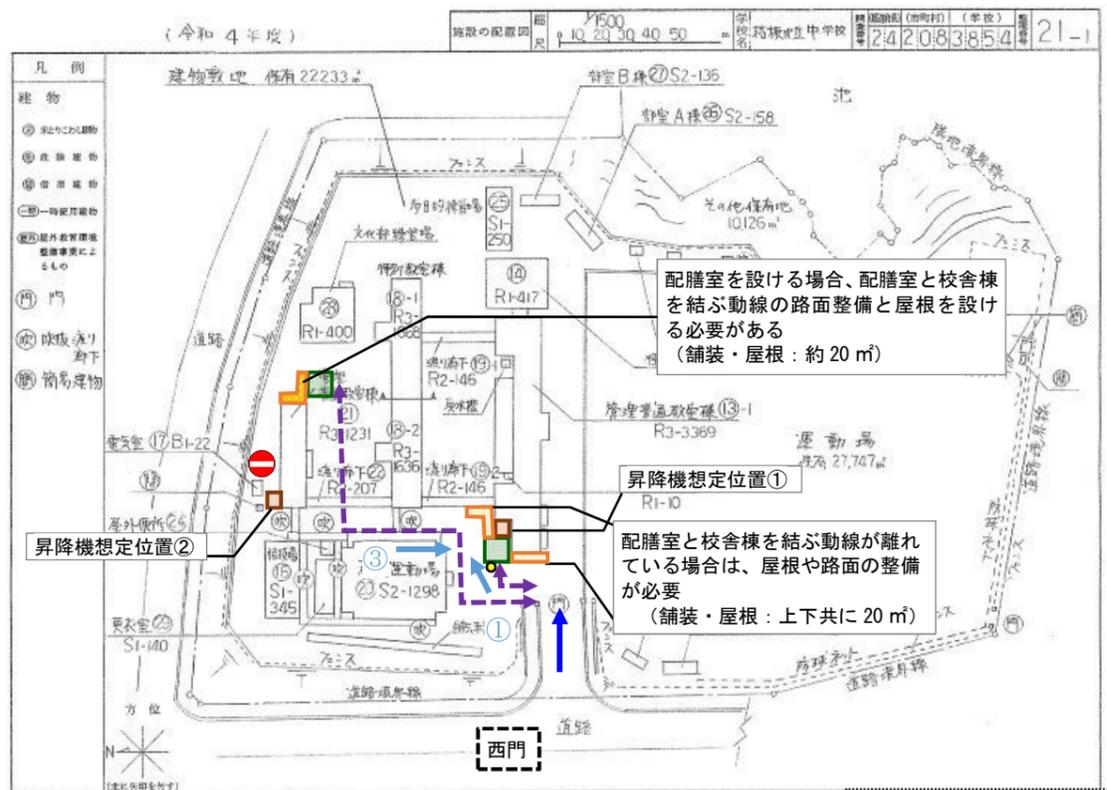
【凡例】

- 昇降機候補 (Red box)
- 生徒の動線 (Blue arrow)
- 食材搬入車両動線 (Double-headed arrow)
- 車両通行不可 (Red circle with slash)
- 昇降機候補 (Blue box)
- 生徒の動線 (Blue arrow)
- 付帯工事 (Orange line)
- 写真 (Blue arrow)

【必要諸室設置条件】
給食室：校舎棟付近

380㎡程度

【センター方式の実現可能性に関する調査結果】



【凡例】

- 昇降機候補 (Red box)
- 生徒の動線 (Blue arrow)
- 配送車両動線 (Double-headed arrow)
- 車両通行不可 (Red circle with slash)
- 昇降機候補 (Blue box)
- 生徒の動線 (Blue arrow)
- 付帯工事 (Orange line)
- 写真 (Blue arrow)
- 荷下し場所 (Yellow circle)

配膳室：新設

10m×10m=100㎡程

【1階平面図】



学校ヒアリングから、配膳室の候補として配膳室候補②を挙げられたが、車両動線が生徒と被ることや学校運営上必要なスペースのため配膳室候補①を設定する。

【現地写真】

写真①：渡り廊下車両通路高さ



写真②：給食室配置検討場所



写真③：昇降機検討場所



【現地調査結果概要】

【共通】

- 昇降機について：昇降機の設置候補として昇降口北側（想定位置①）と管理普通教室棟廊下側（想定位置②）の2箇所設置が考えられる。想定位置②については、電気室や簡易建物があるため撤去できない場合、車両動線として活用ができない。
- 生徒の動線について：生徒は西門から通学している。
- 学校運営上必要なスペースについて：校舎間のスペースは、駐車場としての利用や昼休み活動スペースである。多目的練習場北側は、部活動のスペースである。そのため、校舎間のスペースや多目的練習場北側は、学校運営上必要である。
- 学校周辺道路について：見通しは良く問題はない。

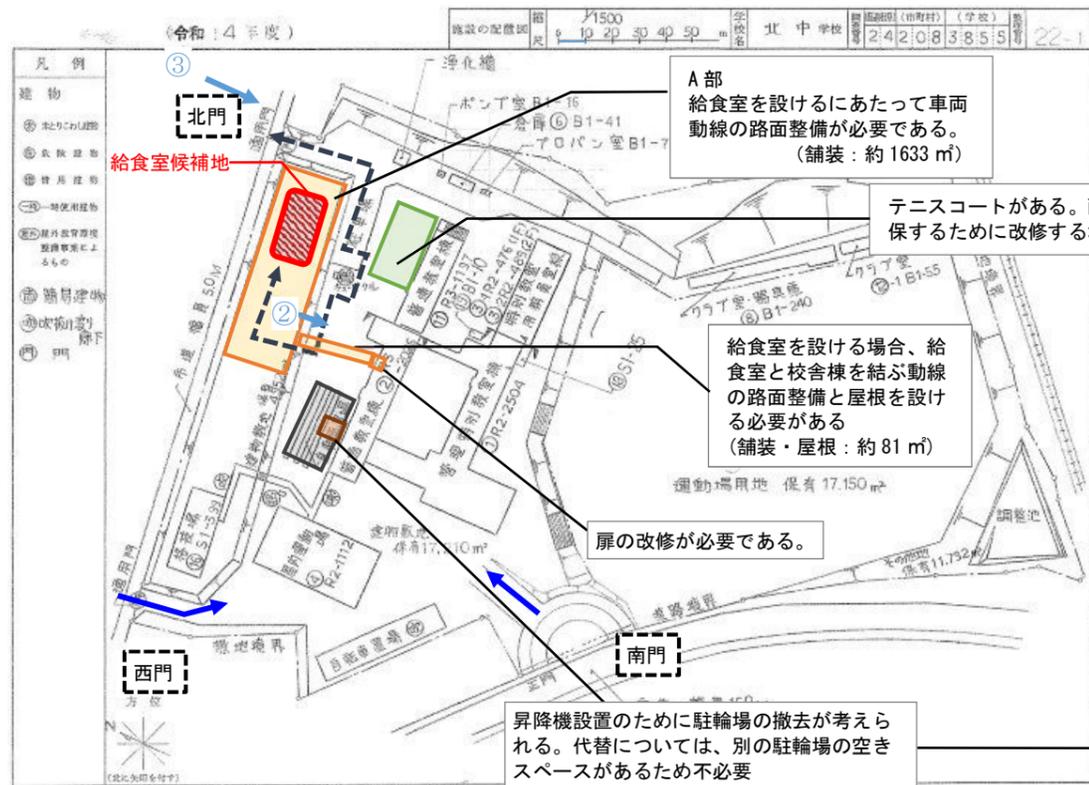
【本校調理方式について】

- 給食室の配置検討について**
 - 給食室のために学校敷地内東側のスペースを活用することを検討したが、学校行事や部活等で利用するため、給食室の配置に当たり課題がある。
 - 給食室のためにグラウンドの一部を活用することが考えられる。しかし、グラウンドは学校活動や行事、部活等で利用するため、給食室配置に課題がある。
- 運搬車両動線について**
 - 西門から進入し、構内の2箇所渡り廊下を横断するため、生徒の安全について留意が必要である。
- 配膳動線について**
 - 給食室配置においては、給食室候補地から校舎棟まで距離があり、校舎棟と給食室を結ぶ動線の路面の整備や屋根を設ける等整備が必要である。
- 本校方式の現地調査結果について**
 - 給食室の配置はできる。課題として、食材搬入動線の舗装や給食室から校舎棟までの渡り廊下等の工事、昇降機設置により一部の動線が確保できず、渡り廊下を食材搬入車両が横断することで学校運営へ影響がある。

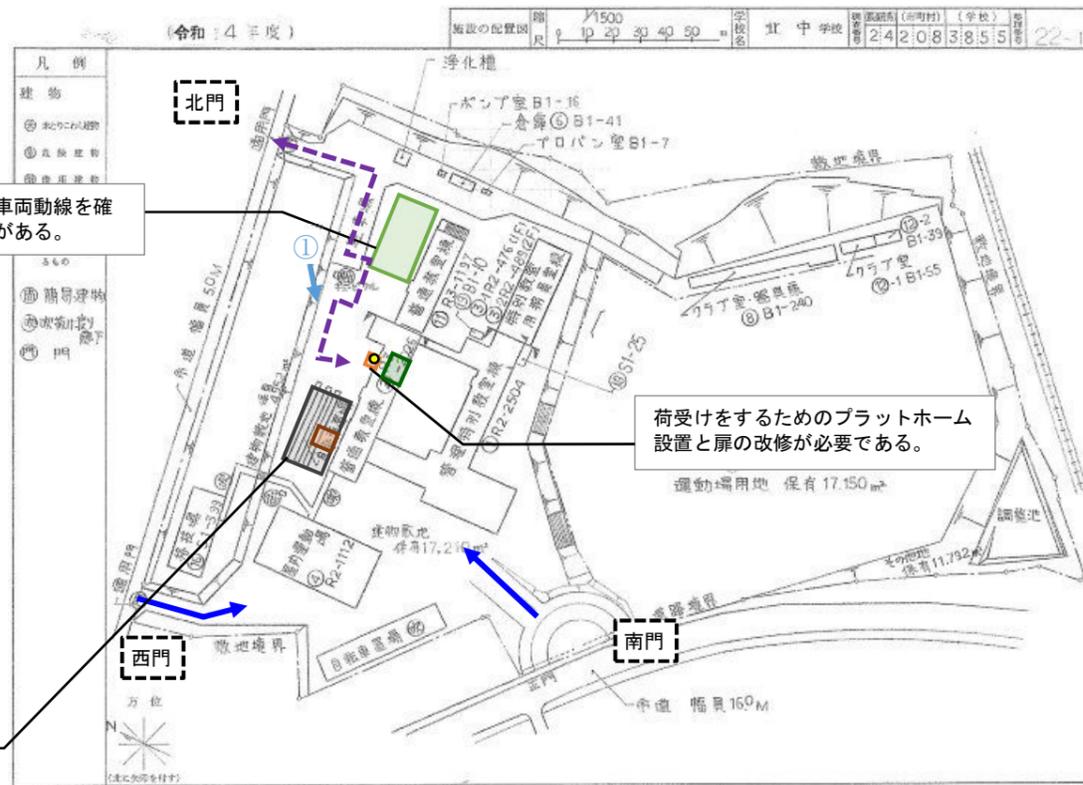
【センター方式について】

- 配膳室について**
 - 空き教室を設けて配膳室を設けることを想定しているが、現状空き教室がないため文化部練習場と西側普通教室棟の間（候補②）又は昇降機（想定位置①）周辺（候補①）に配膳室を設けることが考えられる。給食提供する上ではより昇降機設置候補に近い想定位置②を配膳室とする。
- 配送車両動線について**
 - 配送車両は、西門からの進入が考えられる。
 - 配膳室候補②の動線は、生徒と動線が被ることや配送車両の高さについて安全を確保することが必要である。
- 配膳動線について**
 - 配膳動線において生徒の配膳に問題はない。
- センター方式の現地調査結果について**
 - センター方式においては、配膳室①を候補とすることで荷下し場所を設定、配膳室や配送車両動線を確保できる。なお、新設で配膳室を設け、配膳室から各校舎棟へ運ぶ動線の歩道舗装が必要である。

【自校調理方式の実現可能性に関する調査結果】



【センター方式の実現可能性に関する調査結果】



【1階平面図】



普通教室棟
学校ヒアリングから、普通教室が配膳室候補として挙げられ、面積も確保できることから候補として設定する。

- 【凡例】
- 昇降機候補
 - 配送車両動線
 - 撤去
 - 写真
 - 生徒の動線
 - 附帯工事
 - テニスコート

- 【必要諸室設置条件】
- 給食室：校舎棟付近
- 350㎡程度

- 【凡例】
- 昇降機候補
 - 配送車両動線
 - 撤去
 - 写真
 - 生徒の動線
 - 附帯工事
 - 荷下し場所
 - テニスコート

- 配膳室：1階既設教室を転用
- 8m x 8m = 64㎡程度

【現地調査結果概要】

【共通】

- 昇降機について：昇降機の設置候補として北側の進路指導室前の1箇所設置が考えられる。ただし、現在別の駐輪場があるため、駐輪場の撤去に伴う機能代替は行わない。
- 生徒の動線について：生徒は西門と南門から通学しているから、配送・食材搬入車両動線と被らない。
- 学校運営上必要なスペースについて：校舎と給食室候補地の間にあるテニスコートやグラウンドは、学校行事、部活動等で活用するため学校運営上必要なスペースである。
- 学校周辺道路について：バス通学の生徒がおり、南門は、ロータリーになるため、各車両は、北門から進入する必要がある。

【自校調理方式について】

- 給食室の配置検討について
 - 学校敷地内の北側に給食室のスペースがあり配置できる可能性があるが、参観や行事の際は保護者の駐車場として利用されている。
 - 給食室のためにグラウンドの一部を活用することが考えられる。しかし、グラウンドは学校活動や行事、部活等で利用するため、給食室配置に課題がある。
- 運搬車両動線について
 - 北門から進入し、簡易建物（キュービクル）とテニスコートの近辺を通る動線が考えられる。A部は未舗装のため舗装が必要である。
- 配膳動線について
 - 給食室候補地から校舎棟が離れているため屋根の設置や舗装が考えられる。また、段差があるためスロープの設置が考えられる。ただし、配膳動線と車両動線が交差するため対策が必要である。
- 自校方式の現地調査結果について
 - 給食室の配置はできる。課題として食材搬入車両動線の舗装や給食室から校舎棟までの渡り廊下、扉の改修等の工事や駐輪場撤去に伴い学校運営へ影響がある。

【センター方式について】

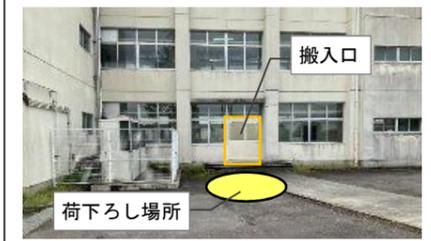
- 配膳室について
 - 北側の校舎1階の教室を改修して配膳室を設けることが考えられる。
- 配送車両動線について
 - 配送車両は北門から進入し、簡易建物（キュービクル）とテニスコートの近辺を通る動線が考えられる。
- 配膳動線について
 - 配膳動線において生徒の配膳に問題はない。
- センター方式の現地調査結果について
 - センター方式においては、荷下し場所を設定、配膳室や配送車両動線を確保できる。ただし、北門からの荷下し場所でプラットフォームの整備と屋根の整備が必要である。

【現地写真】

写真①：撤去予定駐輪場



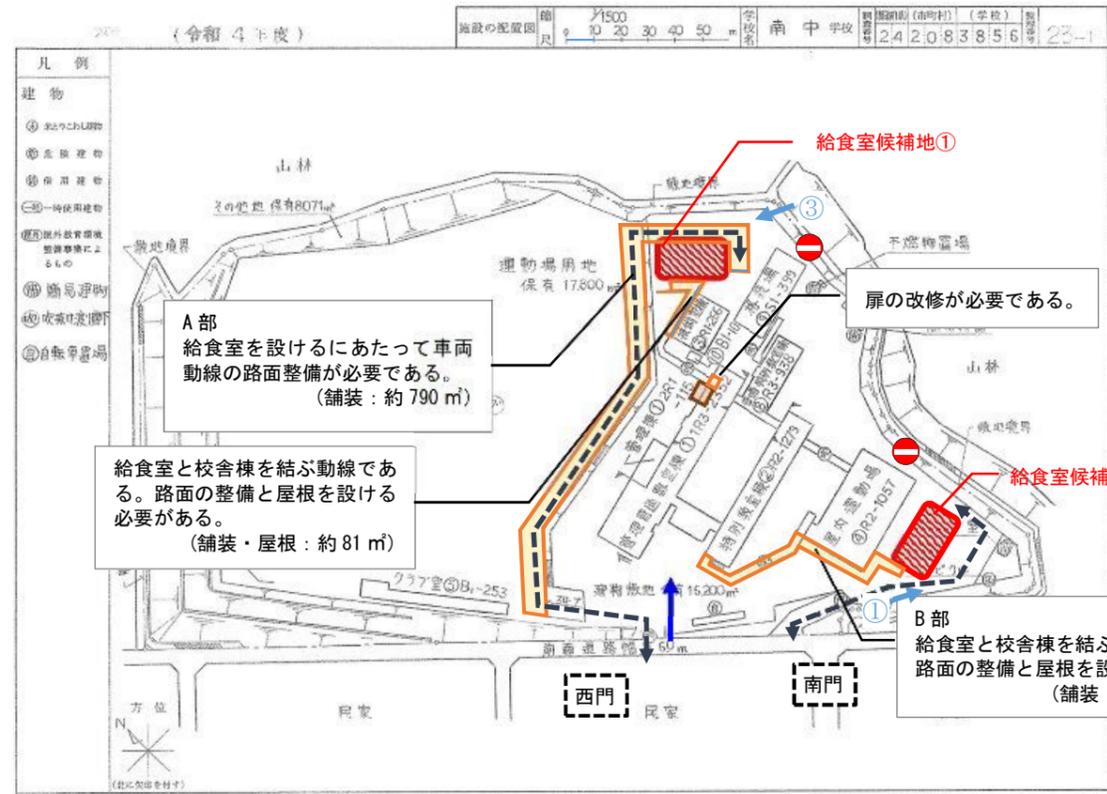
写真②：荷下ろし場所



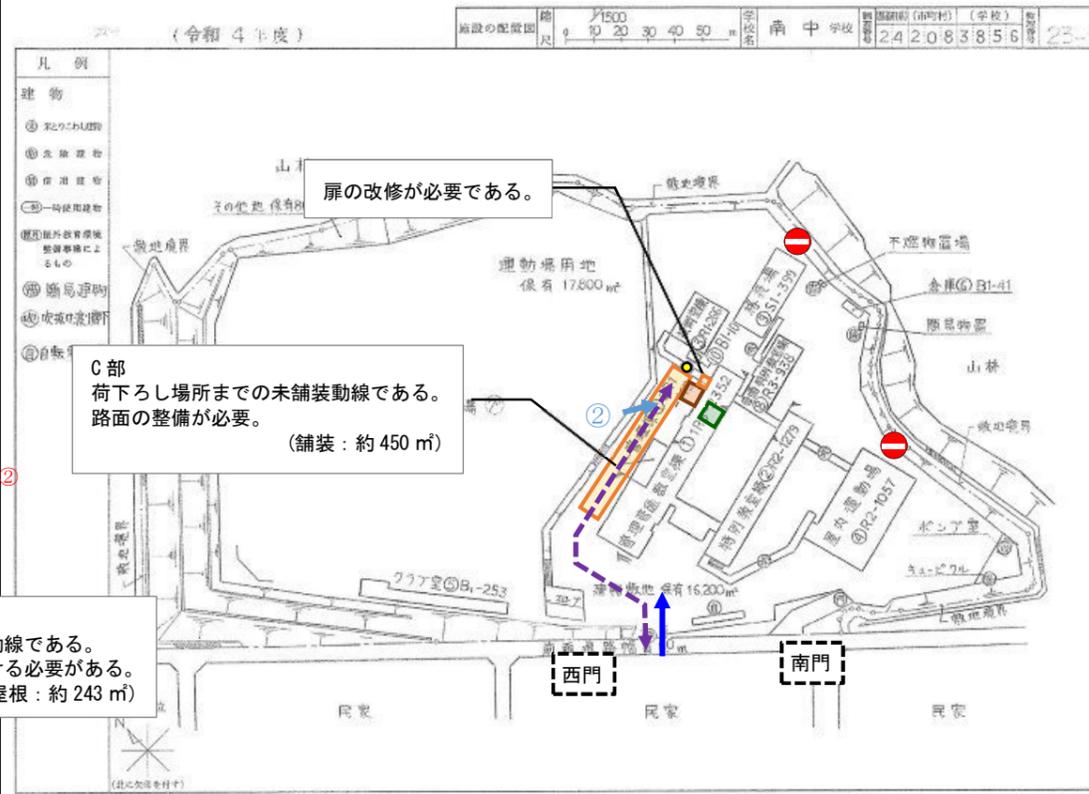
写真③：北門周辺



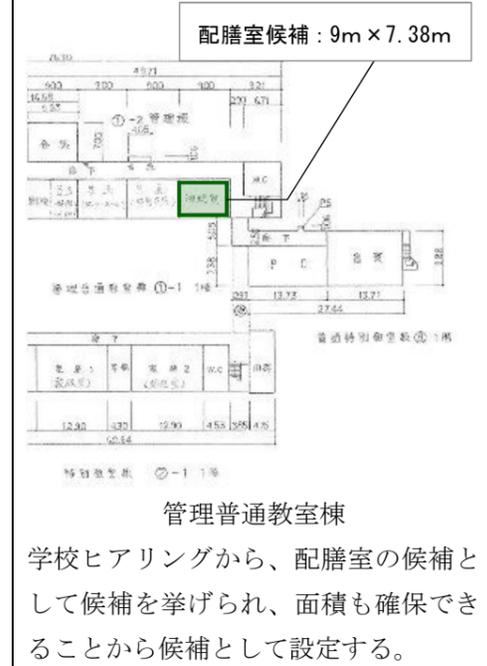
【自校調理方式の実現可能性に関する調査結果】



【センター方式の実現可能性に関する調査結果】



【1階平面図】



【現地写真】



【現地調査結果概要】

【共通】

- 昇降機について：昇降機の設置候補として北側の特別支援教室前の1箇所設置が考えられる。
- 生徒の動線について：生徒は西門から通学しているから、車両動線と被るため安全に留意が必要である。
- 学校運営上必要なスペースについて：校舎北東側のテニス・バスケ・バレーコートは、学校行事、部活動等で活用するため学校運営上必要なスペースである。
- 学校周辺道路について：前面道路の見通しは良く問題はない。

【自校方式について】

- 給食室の配置検討について
 - ①給食室のために格技場北側のスペースを活用することを検討したが、部活動で活用することや食材搬入車両動線の確保が必要となり、課題がある。
 - ②給食室のために屋内運動場南側のスペースを活用することを検討したが、駐車場として利用しているため別途駐車場のスペースの確保が必要である。
 - 給食室のためにグラウンドの一部を活用することが考えられる。しかし、グラウンドは学校活動や行事、部活動等で利用するため、給食室配置に課題がある。
- 運搬車両動線について
 - 給食室候補①の場合：西門から進入し、グラウンド周辺を通る動線が考えられる。A部（グラウンド周辺）は未舗装のため舗装が必要である。
 - 給食室候補②の場合：南門から進入し、屋内運動場周辺を通る動線が考えられる。
- 配膳動線について
 - 給食室候補①②から校舎棟が離れているため屋根の設置等が考えられる。
 - 給食室候補②は、B部（屋内運動場周辺）に屋根を設けることで、車両動線が狭まるため留意が必要である。
- 自校方式の現地調査結果について
 - 給食室の配置はできる。課題として食材配入車動線の舗装や給食室から校舎棟までの渡り廊下、扉の改修等の工事や学校運営へ影響がある。

【センター方式について】

- 配膳室について
 - 視聴覚室を改修して配膳室を設けることが考えられる。
- 配送車両動線について
 - 配送車両は、西門からの進入が考えられる。C部（管理普通教室棟北側）未舗装の整備が必要である。
- 配膳動線について
 - 配膳動線において生徒の配膳に問題はない。
- センター方式の現地調査結果について
 - センター方式においては、荷下し場所を設定、配膳室や配送車両動線を確保できる。なお、荷下し場所の校舎棟の扉は、片開扉から両開扉に改修する。また、西門から荷下し場所まで路面の整備が必要である。